がんばれ静鉄新聞

2023年
8月23日発行
相模原市立
東林小学校
是永樹

ありがとう。1001号 1011号 1012号 "いってらっしゃい 熊本電鉄"

八月十二日に静岡鉄道の長沼駅のとなりの車庫で一〇〇〇系のイベントに足を運びました。会場に入ると1000系が四編成展示されていました。

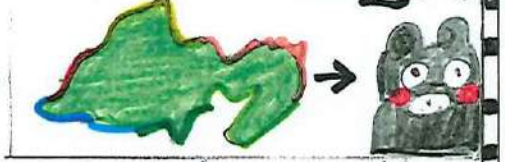
ぼくは「感無量だな」と思いました。

50年間走り続けていた1000系がいっせいに並んでいるのを初めて見たからです。

この中で現在も走っているのは1008号家康ラッピングトレインのみです。他の三編成は熊本電鉄に譲渡されることが決定しています。

1001号 2020年3/7引退
1011号 2023年7/16引退
1012号 2023年2/25引退
← 熊本電鉄へ

なぜ地方鉄道へ?



通常電車は一編成3億円かかります。12編成を製造するとなると33億かかることになると、どこの会社でも新車が買えるというわけにはいかなくなります。1000系は運行して50年たちますが廃車にするのではなく2000万円位の改造費をかけてリメイクすることで新たな地で人々に便利な足になり車両自体も第二の人生を歩むことになるのです。

静鉄が新車を買えるわけ

静鉄といえば2016年から少しずつ七色の新型（A3000系）を誕生させてきました。自社発注のオリジナルです。

赤…いちご　緑…お茶　黄色…みかん
ピンク…さくらえび　水色…富士山
黄緑…わさび　青…駿河湾

と、それぞれの車両の色にも静岡にちなんだ七色があしられているのが何とも素敵です。

なぜ新型車両が購入できるのかは静岡鉄道が単に一つの鉄道会社なのではなく大きな静岡鉄道グループ(交通、流通、自動車・販売、不動産、レジャーサービス、建設事業等)であることが大きく関係しています。

静岡という地域を愛し、地域の人と共に地域によりよい暮らしを目指す静鉄グループは互いの会社を支え合い協力し合って成り立っています。今回ぼくは、新型車両を導入するという事実から、いかに静鉄が皆に愛され、支えられているのか、を心から感じました。

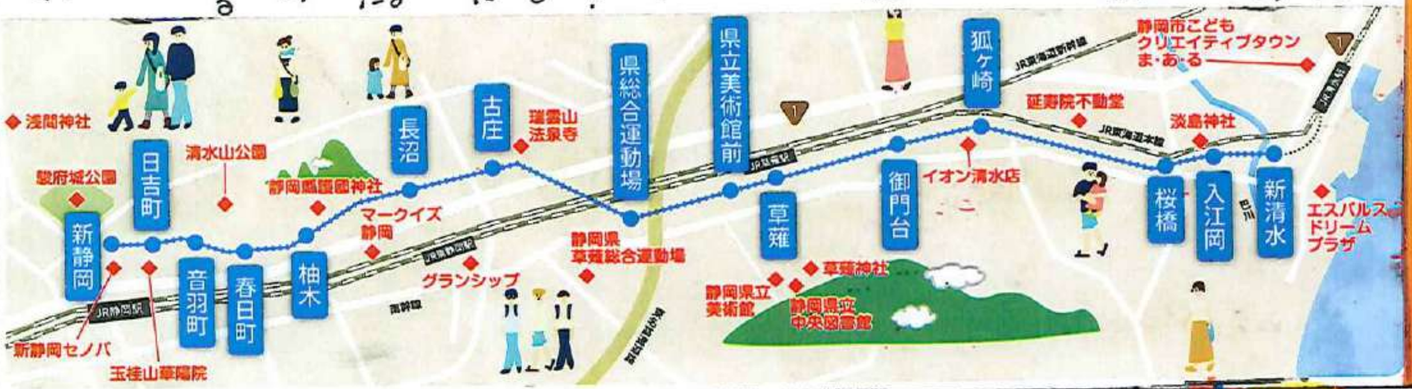
地元で50年愛された1000系の車両もこれから清水港経由で熊本に運ばれきっと活やくすることでしょう。

静鉄に急行があったってホント!?

かつて静鉄には「急行」や「通勤急行」なるものがあったと聞いたことがあります。新静岡駅~新清水駅間11km、途中15駅を23分で結び、昼間でも7~8分間で運行している静岡鉄道です。

しかも線路は上り一線下り一線。どこでおいぬいているのだろう?どこに止まっているのだろうと疑問に思っていたので調べて見ました。この上りを「通勤急行」とし、下りを「急行」とする

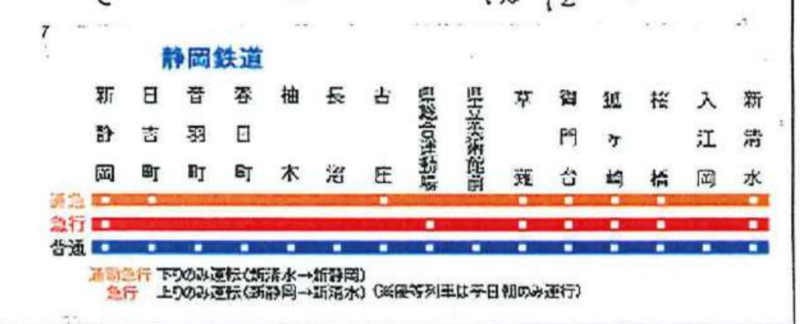
運行に関しては人口が増えていくにつれて本数を増やしたことによる遅延問題や、コロナ禍における密を防ぐ対策に伴い時と場合により廃止されたり復活したりしているそうです。お客さんや時代のニーズに合わせてダイヤ改正している所がいいなと思いました。


新静岡
日吉町
音羽町
春日町
柚木
長沼
古庄
県総合運動場
県立美術館前
草薙
御門台
狐ヶ崎
桜橋
入江岡
新清水
浅間神社
駿府城公園
清水山公園
静岡縣護國神社
マークイズ静岡
瑞雲山法泉寺
グランシップ
静岡県草薙総合運動場
静岡県立美術館
静岡県立中央図書館
草薙神社
イオン清水店
延寿院不動堂
淡島神社
静岡市こどもクリエイティブタウン ま・あ・る
エスパルスドリームプラザ
新静岡セノバ
玉桂山華陽院
JR静岡駅
JR東海道本線
JR東海道新幹線

なぜ東海道線と並走しているか?

上の路線図を見てもわかるように、この静鉄はJR東海道本線の静岡~清水11.2kmと途中2kmほど並走しています。

「国鉄は東西」「私鉄は南北」といわれながらも、市民を便利に移動させたり、静岡のお茶を清水港に出荷しやすくするために静鉄が活用されたそうです。



静岡鉄道

	新静岡	日吉町	音羽町	春日町	柚木	長沼	古庄	県総合運動場	県立美術館前	草薙	御門台	狐ヶ崎	桜橋	入江岡	新清水
通勤急行	■	■					■			■	■	■	■		■
急行	■							■		■	■	■	■		■
普通	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

通勤急行　下りのみ運転(新清水→新静岡)
急行　上りのみ運転(新静岡→新清水)(※優等列車は平日朝のみ運行)

編集後記

今回、この新聞を作成するためにあたり、静鉄長沼駅のイベントにいらした営業課長の浅井将勝さんにたくさん質問をしました。最初は緊張しましたが暑い [illegible]